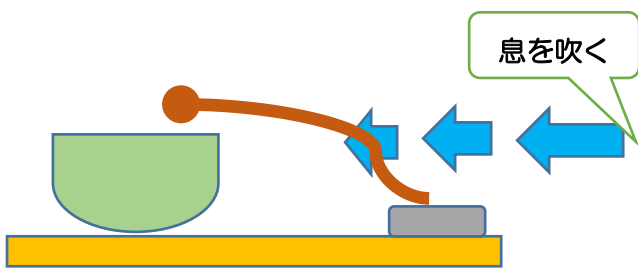


# おもしろ理科⑧(親子)

(このページは、直接入力できません。そのまま見るか、印刷してつけてね!!)

手をふれなくても 1 円玉が宙を舞って茶わんに  
入るなんて・・・

机に置いた 1 円玉の上を強く吹くと、離れたところにある茶わんに入ります。



準備：1 円玉 ・ 茶わんやカップ

遊び方：①1 円玉を机のはしに置きます。1 円玉から 20～30 cm くらい離れたところに茶わんを置きます。

②1 円玉の 5 cm ほど上を真横から茶わんに向かうよう一気に強く吹きます。

ポイント：①1 円玉を吹くのではなく、1 円玉の上を吹く。

②ろうそくを消すときのように一気に吹く。

※息の強さや吹く高さを変えると、茶わんの位置に合わせて入れることができます。いろいろ試してみてください。

なぜ 1 円玉が宙を舞うのか：少し難しいです。1 円玉の上部（おもて面側）は、強く息を吹いたことで空気の流れが速くなるため圧力が小さくなり、下部（机と 1 円玉のすき間）の圧力は、空気の流れが遅いので上部より大きくなります。1 円玉はこの圧力差で圧力の小さい上の方へ動きます。上に引き寄せられた 1 円玉は、空気の流れて吹き飛ばされて茶わんに入ります。

飛行機が飛べるのも、このはたらきがあるからだと考えられています。